

日本国際経済学会ニュース

発行：日本国際経済学会本部（平成20年10月12日より下記へ移転）
 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院経済学研究科 中西訓嗣研究室気付
 日本国際経済学会本部事務局
 Tel：078-803-6837（中西研究室） Fax：078-803-7293（研究科事務局）
 E-mail：jsie-office@econ.kobe-u.ac.jp

新会長挨拶

学会のさらなる飛躍に向けて

日本国際経済学会 会長
 阿部 顕三

日本国際経済学会は1950年に設立され、まもなく60周年を迎えようとしています。長い歴史と輝かしい伝統のある日本国際経済学会の会長として、その伝統を継承しつつより一層の充実と発展を目指し、微力ながら学会の改革に取り組んでいきたいと考えております。

機関誌『国際経済』およびThe International Economyは、本学会の活動および国際経済学に関する優れた学術的研究成果を国内外に広く示していくものであり、本学会の貴重な資産の一つであると考えます。これらの機関誌をより充実、発展させていくことは田中前会長から引き継がれた課題であり、より多くの研究者にとって魅力のある投稿誌となるような仕組みを作っていくしたいと思います。特に若手の研究者でも優れた研究成果を公表できる場として、本学会の機関誌は大きな役割を果たせるものと思います。国内外に査読付きの学術雑誌が増加してくる中で、本学会の機関誌が重要な意義を持ち続け、また有効活用されていくことを期待しております。

また、本学会の大きな特徴は、全国のみならず関東、中部、関西各支部の積極的な活動です。一般的に学会の規模が大きくなるにつれて、学会のセッションでの実質的な討議が時間的に制約され、また専門や分野の異なる研究者同士の交流が少なくなる傾向にあります。本学会の各支部活動はまさにそのような弊害をなくす一つの重要な役割も持っていると考えられます。このような支部活動の利点を生かしつつ、支部間の交流を深めることによって各支部活動のスピルオーバーを高めれば、より一層の活性化がもたらされると考えます。このような支部活動のあり方についても課題として取り組んでいきたいと思っております。

さらに創立60周年記念に向けた新たな事業計画の検討も重要な課題であります。創立記念事業は本学会を次世代に向けて飛躍させていく一つの大きな契機になるものと期待されます。どのような改革や事業の展開も会員の皆様のご理解とご協力がなければ進めていくことはできません。会員の皆様からのご意見を拝聴しつつ、学会の発展に向けて精進いたしたいと思っておりますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2008年11月30日

日本国際経済学会ニュース 2008/12/26 目次

◎新会長挨拶	1	◎平成20年度新入会者（追加）	7
◎平成20年度会員総会 議事録	2	◎平成20（2008）年度予算案の訂正	8
◎2008年度小島清賞各賞の決定と受賞について	4	◎日本国際経済学会の対外活動について	9
◎役員名簿	5	◎2009年度小島清賞について（お知らせ）	9
◎役員の業務分担	6	◎本部・各支部事務所所在地	10

平成 20 年度会員総会 議事録

会員総会 (第 1 日)

日時：2008 年 10 月 11 日 (土) 13:00～13:30

場所：兵庫県立大学 C102 講義室

議長：田中素香会長

1. 平成 19 (2007) 年度事業報告について
中條誠一常任幹事 (中央大学) より、以下の報告があった。
 - (1) 第 66 回全国大会開催 (2007 年 10 月 7～8 日 早稲田大学)
 - (2) 機関誌『国際経済 (第 65 回全国大会報告号)』第 58 号発行 (2007 年 10 月)
 - (3) 機関誌 The International Economy, No. 11 発行 (2007 年 10 月)
2. 平成 19 (2007) 年度決算案について
斉藤叫幹事 (中央大学) より説明があり、承認された。【2008 年 9 月 19 日付け『日本国際経済学会ニュース』3 頁参照】
3. 平成 19 (2007) 年度特別事業活動基金決算案について
斉藤叫幹事より説明があり、承認された。【2008 年 9 月 19 日付け『日本国際経済学会ニュース』3 頁参照】
4. 平成 19 (2007/10～2008/9) 年度小島清基金決算案について
斉藤叫幹事より説明があり、承認された。【4 頁参照】
5. 平成 20 (2008) 年度事業案について
中條誠一常任幹事より以下の説明があり、承認された。
 - (1) 第 67 回全国大会開催 (2008 年 10 月 11～12 日 兵庫県立大学)
 - (2) 機関誌『国際経済 (日本国際経済学会年報)』第 59 号発行 (2008 年 10 月)
 - (3) 機関誌 The International Economy, No. 12 発行 (2008 年 10 月)
6. 日本国際経済学会の「財政改善」に関する提案について
中條誠一常任幹事より、学会の財政赤字を解消し、長期的に健全財政を確立するため、経費削減と正会員の会費の値上げ (1000 円) を柱とする「財政改善」に関する提案がなされ、承認された。【2008 年 9 月 19 日付け『日本国際経済学会ニュース』4 頁参照】
7. 平成 20 (2008) 年度予算案について
斉藤叫幹事より説明があり、承認された。【8 頁参照】
8. 平成 20 (2008) 年度特別事業活動基金予算案について
斉藤叫幹事より説明があり、承認された。【2008 年 9 月 19 日付け『日本国際経済学会ニュース』5 頁参照】
9. 選出理事選挙結果について
中條誠一常任幹事より、新たに作成された『選出理事選挙マニュアル』に基づき、2008 年 6 月 7 日に開票が行われ、新しい理事が選出されたとの報告がなされた。【2008 年 9 月 19 日付け『日本国際経済学会ニュース』6 頁参照】
10. 日本国際経済学会「役員・本部機構」内規および「選出理事選考」内規の検討結果について
中條誠一常任幹事より、標記の内規に関する検討委員会において、調査・検討した結果、現行内規に大きな問題はないため、改定の必要はないとの結論に至ったことが報告された。
11. 小島清賞研究奨励賞および優秀論文賞の発表について
中條誠一常任幹事より、小島清賞各賞の受賞者が発表された。【4 頁参照】
12. その他
 - (1) 中條誠一常任幹事より、韓国国際経済学会日韓セッション報告予定者とそのテーマが報告された。【9 頁参照】

会員総会 (第2日)

日時：2008年10月12日(日) 13:00～13:30

会場：兵庫県立大学 C201 講義室

議長：阿部顕三(新)会長

1. 新会長の発表について
理事会において、阿部顕三副会長(大阪大学)が新会長に選出されたとの発表があり、阿部新会長より就任の挨拶があった。
2. 新副会長の発表について
理事会において、木村福成理事(慶應義塾大学)が新副会長に選出されたとの発表があり、新副会長より就任の挨拶があった。
3. 新本部事務局の発表について
新本部事務局は、神戸大学大学院経済学研究科内に置かれるとの発表があり、所在地・連絡先が報告された。【10頁参照】
4. 新特命理事の発表について
『日本国際経済学会会則』第7条7項に基づき、新会長より、佐竹正夫氏(東北大学)、和気洋子氏(慶應義塾大学)、趙来勲氏(神戸大学)の3名が特命理事に指名されたとの発表があった。
5. 新監事の決定について
『日本国際経済学会会則』第7条第8項に基づき、新会長より、新監事候補者として、岩田伸人氏(青山学院大学)、近藤健児氏(中京大学)、夏目啓二氏(龍谷大学)の3名が選考され、会員総会において決定された。
6. 新常任理事の発表について
新会長により、10名の新常任理事が指名されたとの報告があった。【5頁参照】
7. 新幹事の発表について
新幹事は各支部に諮りながら人選中のため、11月刊行予定の『日本国際経済学会ニュース』に掲載・発表されるとの報告があった。【5頁参照】
8. 新本部業務の役割分担について
新本部業務の役割分担は検討中であるため、決定後『日本国際経済学会ニュース』に掲載・発表されるとの報告があった。【6頁参照】
9. 新日本経済学会連合評議員の発表について
新会長により、関東支部から浦田秀次郎常任理事(早稲田大学)、若杉隆平常任理事(京都大学)の2名が日本経済学会連合評議員に選出されたとの報告があった。
10. 第68回全国大会(2009年)開催機関について
新会長より、第68回全国大会を2009年10月17日(土)・18日(日)に中央大学にて開催するとの報告があった。
11. 第68回全国大会「プログラム委員会」の委員長および委員の発表について
新会長により、第68回全国大会のプログラム委員会の委員として、斎藤叫理事(中央大学)、櫻井公人理事(立教大学)、古沢泰治理事(一橋大学)、奥村隆平常任理事(名古屋大学)、中本悟常任理事(大阪市立大学)、板木雅彦理事(立命館大学)の6名が指名されたとの報告があった。なお、委員長には、プログラム委員の中から斎藤叫理事が選出されたとの報告があった。
12. 「小島清基金運営委員会」の委員長および委員の発表について
委員長には内規に基づいて、前会長である田中素香氏(中央大学)が就任し、委員は後日、委員長が小島清顧問、新会長、及び各支部役員会の意見を聴取したうえで決定するとの報告があった。【7頁参照】
13. 顧問の就任依頼について
理事会において、田中素香前会長が顧問に推挙され、承認されたとの報告があった。
14. 新入会員の発表について
『日本国際経済学会ニュース』(2008年9月19日号)に掲載されている35名に加え、ニューズレター発

行後に 10 名（合計 45 名）の入会申し込みがあり、理事会において全員の入会が承認されたとの報告があった。【7 頁参照】

15. その他

- (1) 理事会において、多和田眞理事（名古屋大学）が出版委員会の委員長に、佐竹正夫理事（東北大学）が同委員会の副委員長に、それぞれ選任されたとの発表があった。【7 頁】
- (2) 新会長より、編集・出版担当役員に対して機関誌に関わる改革について検討を依頼する旨、報告があった。
- (3) 新会長より、総務担当役員に対して理事会開催のあり方について検討を依頼する旨、報告があった。
- (4) 新会長より、企画担当役員に対して創立 60 周年記念事業について検討を依頼する旨、報告があった。

2008 年度小島清賞各賞の決定と受賞について

2008 年 7 月 12 日に日本国際経済学会 小島清賞選考委員会が開催され、以下の通り各賞の授賞が決定されました。また、先日兵庫県立大学で開催された第 67 回全国大会二日目（10 月 12 日）に研究奨励賞授賞式が執り行われ、小川英治、板木雅彦各先生の受賞記念講演が行われました。

1. 研究奨励賞：小川英治先生（一橋大学）、板木雅彦先生（立命館大学）
2. 優秀論文賞：安藤光代先生（慶應義塾大学）

平成 19（2007）年度小島清基金決算

2008 年 10 月 11 日に兵庫県立大学において、以下の平成 19（2007）年度小島清基金決算が承認されました。

平成 19 年度 小島清基金決算（案）（2007/10～2008/9）

収入	繰越金	14,694,002
	寄付*	10,000,000
	利息	26,287
	総計	24,720,289
支出**	賞金（楯を含む）	3,378,250
	会議費	98,770
	交通費	342,000
	郵送費	7,810
	振替料金	1,890
	総計	3,828,720
	次年度繰越金	20,891,569

*小島清先生より

**支出に関しては 2007 年度分（賞金 1 件分、楯代、会議費等）を含む

注）上記の「平成 19（2007）年度小島清基金決算（案）」につきましては、監事の先生方にご監査頂き、正確であることをお認め頂いております。

役員名簿（○印は新任）

会長（定員1名）

○阿部 顕三（大阪大学）

副会長（定員1名）

○木村 福成（慶應義塾大学）

常任理事（定員10名）

石川 城太（一橋大学）	岩本 武和（京都大学）	馬田 啓一（杏林大学）
○浦田秀次郎（早稲田大学）	岡本 久之（兵庫県立大学）	奥村 隆平（名古屋大学）
○小島 眞（拓殖大学）	○中西 訓嗣（神戸大学）	中本 悟（大阪市立大学）
若杉 隆平（京都大学）		

理事（定員24名）

青木 浩治（甲南大学）	石田 修（九州大学）	板木 雅彦（立命館大学）
○乾 友彦（日本大学）	○郭 洋春（立教大学）	勝 悦子（明治大学）
上川 孝夫（横浜国立大学）	○斎藤 叫（中央大学）	櫻井 公人（立教大学）
佐々木隆生（北海道大学）	佐藤 秀夫（東北大学）	○清水 一史（九州大学）
新保 博彦（大阪産業大学）	田中 祐二（立命館大学）	多和田 眞（名古屋大学）
○戸崎 純（首都大学東京）	○中條 誠一（中央大学）	○中嶋 慎治（松山大学）
広瀬 憲三（関西学院大学）	○古沢 泰治（一橋大学）	増田 正人（法政大学）
藪内 繁己（名古屋市立大学）	○横山 正樹（フェリス学院大学）	○涌井 秀行（明治学院大学）

特命理事

○佐竹 正夫（東北大学）	○趙 来勲（神戸大学）	（※1名辞退）
--------------	-------------	---------

監事（若干名）

岩田 伸人（青山学院大学）	近藤 健児（中京大学）	○夏目 啓二（龍谷大学）
---------------	-------------	--------------

幹事（定員約20名）

【関東支部】

遠藤 正寛（慶應義塾大学）	○川野 祐司（東洋大学）	○清野 一治（早稲田大学）
○柴山 千里（小樽商科大学）	大東 一郎（東北大学）	高浜 光信（明治大学）
西 孝（杏林大学）	林 光洋（中央大学）	吉野 文雄（拓殖大学）

【中部支部】

唐澤 幸雄（南山大学）	栗原 裕（愛知大学）	○竹野 忠弘（名古屋工業大学）
-------------	------------	-----------------

【関西支部】

○菊地 徹〈常任〉（神戸大学）	○大川 良文（滋賀大学）	○伊田 昌弘（阪南大学）
尾上 修悟（西南学院大学）	○五百旗頭真吾（同志社大学）	春名 章二（岡山大学）
○大矢野栄次（久留米大学）	溝端佐登史（京都大学）	棚池 康信（近畿大学）

顧問

小島 清（一橋大学名誉教授）	渡辺福太郎（学習院大学名誉教授）	斉藤 優（中央大学名誉教授）
本山 美彦（大阪産業大学）	池間 誠（東洋英和女学院大学）	井川 一宏（京都産業大学）
大山 道広（東洋大学）	関下 稔（名古屋学院大学）	○田中 素香（中央大学）

役割の業務分担 (○印は責任者)

	【関東支部】	【中部支部】	【関西支部】
本部関係			
<総務担当>			
常任理事	若杉 隆平		○中西 訓嗣
理事	上川 孝夫		田中 祐二
幹事			溝端佐登史
<u>ニュース・HP</u>			
常任理事		奥村 隆平	
理事	桜井 公人		○新保 博彦
幹事	高浜 光信	栗原 裕	棚池 康信
<u>会員名簿</u>			
常任理事			
理事	佐藤 秀夫	藪内 繁己	○広瀬 憲三
幹事	大東 一郎		
<財務担当>			
常任理事	小島 眞		
理事	斎藤 叫 中條 誠一	藪内 繁己	○青木 浩治
幹事	吉野 文雄		菊地 徹 (常任)
<編集・出版担当>			
常任理事	石川 城太		○岡本 久之
理事	勝 悦子 佐々木隆生 佐竹 正夫 古沢 泰治 増田 正人 清野 一治	多和田 眞	石田 修
幹事			春名 章二
<企画・渉外担当>			
常任理事	浦田秀次郎	奥村 隆平	○岩本 武和
理事			趙 来勲
幹事			伊田 昌弘
<監査>			
監事	岩田 伸人	近藤 健児	夏目 啓二
支部関係			
常任理事	○馬田 啓一		○中本 悟
理事	乾 友彦 郭 洋春 戸崎 純 横山正樹 涌井 秀行	○多和田 眞	板木 雅彦 清水 一史 中嶋 慎治
幹事	遠藤 正寛 川野 祐司 柴山 千里 西 孝 林 光洋	唐澤 幸雄 栗原 裕 竹野 忠弘	大川 良文 尾上 修悟 五百旗頭真吾 大矢野栄次

出版委員会

委員長 多和田 眞 (名古屋大学)
副委員長 佐竹 正夫 (東北大学)
委員 石川 城太 (一橋大学) 石田 修 (九州大学) 浦田秀次郎 (早稲田大学)
岡本 久之 (兵庫県立大学) 岡本由美子 (同志社大学) 小川 英治 (一橋大学)
奥村 隆平 (名古屋大学) 勝 悦子 (明治大学) 中本 悟 (大阪市立大学)
若杉 隆平 (京都大学)
幹事 柳瀬 明彦 (東北大学) 寶多 康弘 (南山大学)

小島清基金運営委員会

委員長 田中 素香 (中央大学)
委員 中條 誠一 (中央大学) <事務局長>
池間 誠 (東洋英和女学院大学) 若杉 隆平 (京都大学) 多和田 眞 (名古屋大学)
井川 一宏 (京都産業大学) 中本 悟 (大阪市立大学)

その他日本国際経済学会関係者

日本経済学連合評議員 浦田秀次郎 (早稲田大学) 若杉 隆平 (京都大学)
日本経済学連合『英文年報』編集委員 若杉 隆平 (京都大学)
(日本学術会議・国際経済研究連絡委員会委員は平成17年10月に廃止となっています。)

平成20年度新入会者 (追加)

※個人情報保護のため削除しました。

平成 20 (2008) 年度予算案の訂正

「日本国際経済学会ニュース」(2008年9月19日号)でお知らせした平成20(2008)年度予算(案)および平成20(2008)年度特別事業活動基金予算(案)に誤りがありましたので、以下の通り訂正します。平成20(2008)年度予算(案)につきましては、全国大会費の内訳(大会運営費・大会特別運営費)に誤りがありました。全国大会費の金額に変更はありません。平成20(2008)年度特別事業活動基金予算(案)につきましては、前年度繰越金の金額に10円の誤りがあったものを修正しました。なお、平成20年度会員総会では、それぞれ修正済の予算案をお認めいただいております。

平成20(2008)年度 予算(案)

期間:平成20(2008)年4月1日-平成21年(2009)年3月31日

	項目	金額(円)	前年度予算比増減	備考
収入	前年度繰越金	5,209,395	▲393,164	
	会費収入	10,000,000	0	
	機関誌売上	300,000	300,000	
	雑収入(預金利息等)	5,000	0	
	総計	15,514,395	▲93,164	
支出	全国大会費	1,800,000	▲400,000	
	大会運営費	1,800,000	▲200,000	
	大会特別運営費	0	▲200,000	プロシーディング費等前倒しで削減
	支部運営費	1,930,000	▲270,000	
	関東支部	940,000	▲150,000	
	中部支部	300,000	▲50,000	
	関西支部	690,000	▲70,000	
	機関誌関係費	3,200,000	▲1,300,000	
	機関誌制作費(2冊)	2,700,000	▲1,300,000	
	機関誌編集費(2冊)	250,000	0	
	機関誌郵送費	250,000	0	
	日本経済学会連合分担金	35,000	0	
	国際交流費	550,000	100,000	
	本部関係費	2,840,000	▲100,000	
	印刷費	250,000	0	
	事務費	100,000	0	
	事務所費	150,000	0	
	機器購入費	10,000	0	
	消耗品費	30,000	0	
	通信費	800,000	▲100,000	
	会議費	20,000	0	
	交通費	200,000	0	
	謝金	400,000	0	
	振替料金	30,000	0	
	学協会サポートセンター委託費	750,000	0	
	ホームページ管理運営費	100,000	0	
	会員名簿関係費	700,000	0	
	制作費	470,000	0	
	郵送費	230,000	0	
	雑費	50,000	0	
予備費	500,000	500,000		
(小計)	11,605,000	▲1,470,000		
次年度繰越金	3,909,395	▲1,376,836		
総計	15,514,395	▲93,164		

平成20(2008)年度 特別事業活動基金予算(案)

期間:平成20(2008)年4月1日-平成21年(2009)年3月31日

	項目	金額(円)	備考
収入	前年度繰越金	2,003,358	
	雑収入(預金利息等)	500	
	総計	2,003,858	
支出	次年度繰越金	2,003,858	
	総計	2,003,858	

日本国際経済学会の対外活動について

日本・韓国国際経済学会学術交流協定に基づき、2008年12月12日(金)に韓国外語大学校において開催された2008年度韓国国際経済学会・冬季学術発表大会に阿部顕三会長、井川一宏顧問、中西訓嗣常任理事および研究報告者として以下の会員の方々が派遣されました。

報告者:

清水 順子(専修大学)“On Asian Monetary Unit”

永野 護(名古屋市立大学)“Cross-border Acquisitions in a Transition Economy: Recent Experiences of China”

久保 彰宏(大阪市立大学)“The Tech Pulse, Stock Prices, and Exchange Rate Dynamics: Evidence from Asian Developing Countries”

2009年度(第4回)小島清賞について(お知らせ)

日本国際経済学会・小島清基金運営委員会委員長
田中 素香

2009年度(第4回)小島清賞の受賞者の選考に際しまして、学会員からの推薦(自薦を含む)という形で、候補者に関する情報(氏名、業績、その他候補の理由を記載した書面)を幅広く受け付けることとします。小島清賞には研究奨励賞と優秀論文賞があります。詳しくは本学会ホームページをご覧ください。

なお、情報提供の締め切り期限は2009年4月末日とし、以下の宛先まで「郵送」にて情報をお寄せください。様式は自由といたします。また、情報をお寄せの際には、氏名、住所、電話/FAX番号、e-mail先を御記載下さい。

郵送先 〒192-0351
東京都八王子市東中野 742-1
中央大学経済学部 中條誠一研究室気付
日本国際経済学会小島清基金運営委員会

本部・各支部事務所所在地（注：※印付は新しい事務局所在地）

※【本 部】 日本国際経済学会 本部事務局
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院経済学研究科 中西訓嗣研究室気付
Tel: 078-803-6837（研究室直通） Fax: 078-803-7293（研究科事務室）
E-mail: jsie-office@econ.kobe-u.ac.jp

【関東支部】 日本国際経済学会 関東支部事務局
〒192-8508 東京都八王子市宮下町 476
杏林大学総合政策学部 西 孝研究室気付
Tel: 042-691-0011（代表） Fax: 042-691-5899
E-mail: nishi@kyorin-u.ac.jp

【中部支部】 日本国際経済学会 中部支部事務局
〒441-8522 豊橋市畑町 1-1
愛知大学経済学部 栗原裕研究室気付
Tel & Fax: 0532-47-4468（研究室直通）
E-mail: kurihara@aichi-u.ac.jp

【関西支部】 日本国際経済学会 関西支部事務局
〒522-8522 彦根市馬場 1 丁目 1-1
滋賀大学経済学部 大川良文研究室気付
Tel & Fax: 0749-27-1119（研究室直通）
E-mail: okawa@biwako.shiga-u.ac.jp

【日本国際経済学会ホームページ】 <http://www.soc.nii.ac.jp/jsie/>

【学協会サポートセンター】
〒231-0023 横浜市中区山下町 194-502
Tel: 045-671-1525 Fax: 045-671-1935
E-mail: scs@gakkyokai.jp

【学協会サポートセンターホームページ】 <http://www.gakkyokai.jp/>

<本部事務局より>

諸般の事情により「日本国際経済学会ニュース」の発行が遅れ、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。